

## 『大阪損保革新懇話会』結成の呼びかけ

損保で働く仲間のみなさん！ 損保で働いてきた仲間のみなさん！

仲間のみなさん！

私たちは、このたび『二十世紀の平和・民主主義・革新と損保の民主化をめざす大阪損保革新懇話会』（略称・『大阪損保革新懇』）の結成準備に入りました。

私たちは、主として大阪に勤務・居住する損害保険産業に従事する者、もしくは従事してきた者で、次の『全国革新懇』が提唱する革新三目標を支持する多くの仲間の参加を得て、この秋には『大阪損保革新懇』の結成総会を成功させたいと考えています。

仲間のみなさん！

二十一世紀を目前にして、戦後五十年以上続いた自民党政治はあらゆる面で行き詰まり、多くの国民・市民が「日本の政治・経済をなんとかしなければ」の思いをつのらせています。

自民党は国民に九兆円もの負担増をおしつけ、さらに医療・社会保険の連続改悪を進め、景気は一層悪化しています。その一方、銀行には三十兆円もの大盤振る舞いをおこない、ひき続きゼネコン・大企業中心の公共事業を推し進めようとし、さらに「新ガイドライン」では、日本の国土と国民をアメリカのいいなりに戦争に動員する体制をつくらうとしています。

仲間のみなさん！

このような自民党政治がすすむなか、一九八一年『平和・民主主義・革新統一をすすめる全国懇話会（全国革新懇）』が結成され、現在すべての都道府県と職場で五〇〇をこえる「革新懇」が組織され、活動を展開しています。

『全国革新懇』は次の三つの共同目標を掲げています。

- ①大企業中心主義に反対し、国民本位の政治に切りかえること
  - ②自由と人権、民主主義を守る政治を実現すること
  - ③日米安保条約をやめて、非核・非同盟・中立の日本をめざすこと
- 私たちは、この三つの共同目標を支持し、「国民が主人公」の二十一世紀の日本を実現したいと願うすべての人々、団体とともに奮闘したいと考えています。

仲間のみなさん！

「金融ビッグバン」がスタートしました。この七月からはいわゆる「料率の自由化」がはじまります。

損保経営者は、「自由化にそなえる」を理由に賞金・臨給・人事制度・労働時間などあらゆる面での「効率化」「合理化」を損保労働者に押しつけようとしています。このもとで相変わらずの過当競争と長時間労働はとどまるところを知りません。

私たちは、損害保険産業が真に国民の生活の安全と安心に役立つことを願っています。

私たちは、損害保険産業の誇り：万が一の災害や事故のために補償機能の担い手：を持って仕事をしたいと思っています。

私たちは、今日の日本と損害保険産業をとり巻く現状をなんとかしたいという問題意識を持っています。だからこそ、損害保険産業に従事し、あるいは従事してきた私たちのこのような願いや思いを実現するため、今こそ思想・信条・立場の違いをのりこえ、幅広い仲間同士の協力と共同を深め、強めたいと思うのです。

この願いを具体化し、実現するために『大阪損保革新懇』を結成し様々な行動と活動をおこないたいと考えています。

仲間のみなさん！

私たちは圧倒的な多くのみなさんの『大阪損保革新懇』への賛同と参加を心からよびかけます。

一九九八年七月

『大阪損保革新懇』結成よびかけ人

（裏面参照）